

消費生活講座実施申込書

記入のしかた

年 月 日

(あて先)

埼玉県消費生活支援センター所長

郵便番号

所在地

名称

代表者名

市町村が申込人のときは担当部課所名、課所長名を記入してください。(押印不要です。)

次のとおり消費生活講座を実施したいので申し込みます。

日時	令和 年 月 日 () 午前 時 分 ~ 午前 時 分 午後 時 分	1. 初級編 2. 上級編 3. 若年者対象 4. 教職員対象 5. 中高年者対象 6. 金融に関する講演会 7. その他()
会場名		
所在地		
交通手段	徒歩	ハイブリッド: 1と2の併用 オンデマンド: 事前収録配信
講座形式	1.対面 2.オンライン 3.ハイブリッド(対面とオンライン併用) 4.オンデマンド(事前収録配信)	
会場設備①	1.マイク 2.PC(講師用) 3.プロジェクター 4.スクリーン 5.DVD機器 6.ホワイトボード	
テーマ(講座名)		
内容	<p>どのようなことを講師に話してもらいたいか分かるように記入します。(箇条書きでもかまいません。)</p> <p>=例= 「特に高齢者が被害に遭いやすい悪質商法の事例と対処法、クーリング・オフについて学ぶ」、「インターネットや携帯電話を利用する際の注意点を学ぶ」、「クレジット契約やローンを正しく理解する」、「ゴミ問題や省エネルギーなど環境保全のために自分たちができることを考える」など。</p>	
受講対象者と予定人数		人
連絡先②(担当)	所在地	「一般市民」、「地域の住民(特に高齢者)」、「全校生徒及び保護者」、「民生委員、介護福祉士」など、受講予定者の構成などがわかるように記入します。
	所属名	
	担当者氏名	
	電話番号	
	E-mail	

①準備可能な機材等があれば○をつけてください

②申請者所在地と連絡先所在地が違う場合は、連絡先欄に担当者所在地を記入してください。

申込者が負担可能な講師費用額(予算額)

円